

Maxell × HONOKA.lab

「TATAMI ReFAB PROJECT | Retrospective」を開催

アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都内「クセがあるスタジオ」にて 7 月 2 日からスタート



マクセル株式会社(以下、マクセル)は、昨年開催した「クセがあるアワード:混」ファイナリストの副賞として、素材の魅力を可視化するデザインラボ HONOKA.lab が開催する展示「TATAMI ReFAB PROJECT | Retrospective」を支援し、クセがあるスタジオを提供します。本展示は、7 月 2 日(水)～25 日(金)の期間にて行われます。

■展示概要

名称: TATAMI ReFAB PROJECT | Retrospective

日時: 2025 年 7 月 2 日(水)～25 日(金) 10:00～16:00

※7 月 5 日(土)、6 日(日)は HONOKA.lab のスタッフが在廊、7 月 19 日(土)～21 日(月)は閉館

会場: マクセル「クセがあるスタジオ」(アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都内)

アクセスはこちら: <https://atvk.kyoto/about/>

入場: 無料

主催: HONOKA.lab. <https://honoka-lab.jp/>

後援: マクセル株式会社

協力: 株式会社ロフトワーク

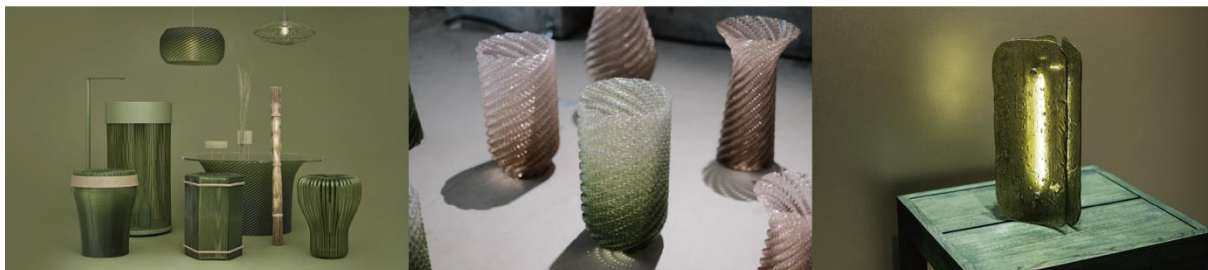
■展示作品および HONOKA.lab からのメッセージ

素材の魅力を可視化するデザインラボ HONOKA.lab が取り組む、大型 3D プリント技術を用いて、畳を現代の暮らしに編み直すプロジェクト「TATAMI ReFAB PROJECT」。

若手デザイナーの登竜門「ミラノサローネサテリテ 2023」に出展し、マクセル株式会社および株式会社ロフトワークが昨年開催した「クセがあるアワード」でマクセル賞を受賞した本プロジェクトを本展示ではさらに規模を拡大しています。

プロジェクトで生まれたすべての素材サンプル・プロダクトを集め、コンセプト立案から社会実装までの道のりを語る展示となっていますので、ぜひご来場ください。

皆さまのご来場をお待ちしています。



■マクセル企業サイトについて

名称:「クセがあるスタジオ」

場所:京都府乙訓郡大山崎町字大山崎小字鏡田 30 番地 1

(アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都内)

事務局:マクセル株式会社 人事総務部 京都総務課

電話:075-956-4143

■アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都概要

場所:京都府乙訓郡大山崎町字大山崎小字鏡田 30 番地 1

事務局:公益財団法人京都産業 21 イノベーション支援部

ATVK・先導プロジェクト推進グループ

ホームページ:<https://atvk.kyoto/>

■イベントに関するお問合せ先

株式会社 HONOKA.lab 【contact@honoka-lab.jp】

■本お知らせに関するお問い合わせ先

マクセル株式会社 コーポレート・コミュニケーション本部 ブランド推進部

お問い合わせフォーム:<https://maxell.tayori.com/f/tayori-07/>

以上

ニュースリリース、お知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、
発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日時点のものです。
予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめ
ご了承ください。
